

# SoRo style

ソロスタイル

Ragnarok Online Fan Book

#19

**R-18**  
For Adult Only





おつかれさま  
でしたー

また明日ー



全然な  
カミイの知らない  
時期だ

昔は違ったん  
ですか？



すっかり見慣れた  
光景になったなア  
あの二人

だねえ



テキトーに  
押し付けた  
だけなんだ  
けどね

フィルの奴に  
いい影響が  
あるかも  
知れないという  
狙いはあったがな



あんまり言いやすい  
話じゃあー  
なかったからな  
詳しい説明は勘弁  
してくれ

……？



どこか他人と  
距離を置いていた  
フィルと…

ふさぎ込んだ  
ままの撫子…



グラストヘイム監獄に  
監禁されていた  
ハイブリーストを救出

僕が  
ゲフェン在住で  
だけで強引に  
押し付けられた

他にも住んでる  
人がSPECIAL



体の方は特に  
へんな病気とか  
ないみたいですよ



最初の三日間は  
大変だった



ここはもうゲフェン  
なのに また  
怯えている

どこに住んでいて  
誰と行動を共にしていた  
とかは 記憶を閉じて  
しまっていた

冒険者証を見せて貰い  
撫子 という名前は  
わかったけど





装着して下さい!

ははは



最初は「様」とか ついていたので それも命令で やめさせた



フィル.....

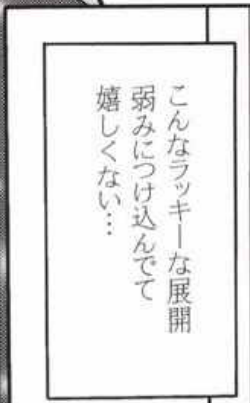


あの... 準備... できました...

!?



手を出すもんか...!

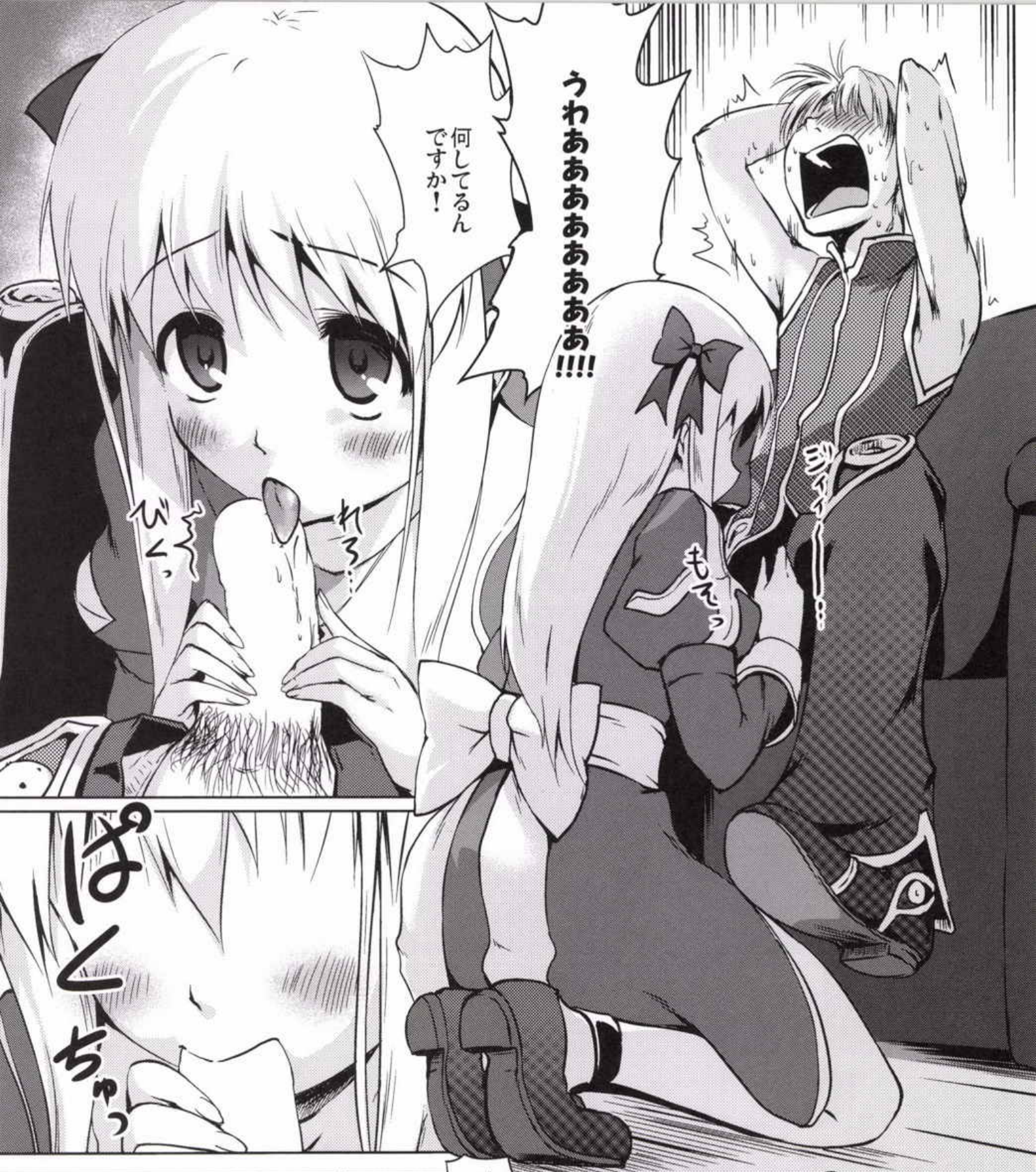


こんなラッキーな展開 弱みにつけ込んでて 嬉しくない...



ガチャ!





何してるん  
ですか!

うわああああああ!!!

んんん

れろ

もろ



ぽんぽん



ぽんぽん

ぽんぽん

あ

ちやう

ちやう





010





や...やめて  
下をこじって  
にゅん...

にゅん...  
にゅん...

クチでまだ  
足りない  
みたいなので...

にゅん...  
にゅん...  
にゅん...

にゅん...  
にゅん...  
にゅん...

にゅん  
にゅん

にゅん

くあっ



私…これくらいしか  
取り柄がないんです…

せめて

これだけでも  
しないと…



す…でないで  
棄てられるのは…  
いや…いやああ…

言葉の端々から  
彼女が監獄で何をされ  
何を見せられたのか  
想像出来そうだった





何だこれ...  
気持ち良すぎ...

くあ...  
待っ...

あの...  
好きな時に  
イッていい  
ですからね...



遠慮無く私の中で  
出して下さい...♥

なにか  
ひびく  
てる...

かぶらちゃ

くあ...!

クニツ

クニツ

クニツ

クニツ





撫子さん可愛いし  
柔らかいし  
あったかいし  
いい匂いするし

だからこそ  
つけ込むみたいで  
しなかったん  
ですから!



今まで我慢してたのに...  
どうしてこういうこと  
するんですかっ!

したくなかったわけ  
ないでしょう!?



もしかして  
「笑うな」って  
命令も?

ごめんなさい



あ...



あは...  
うれし...



笑いたかったら笑う  
感情表現を我慢  
しないこと!



命令します

びくっ



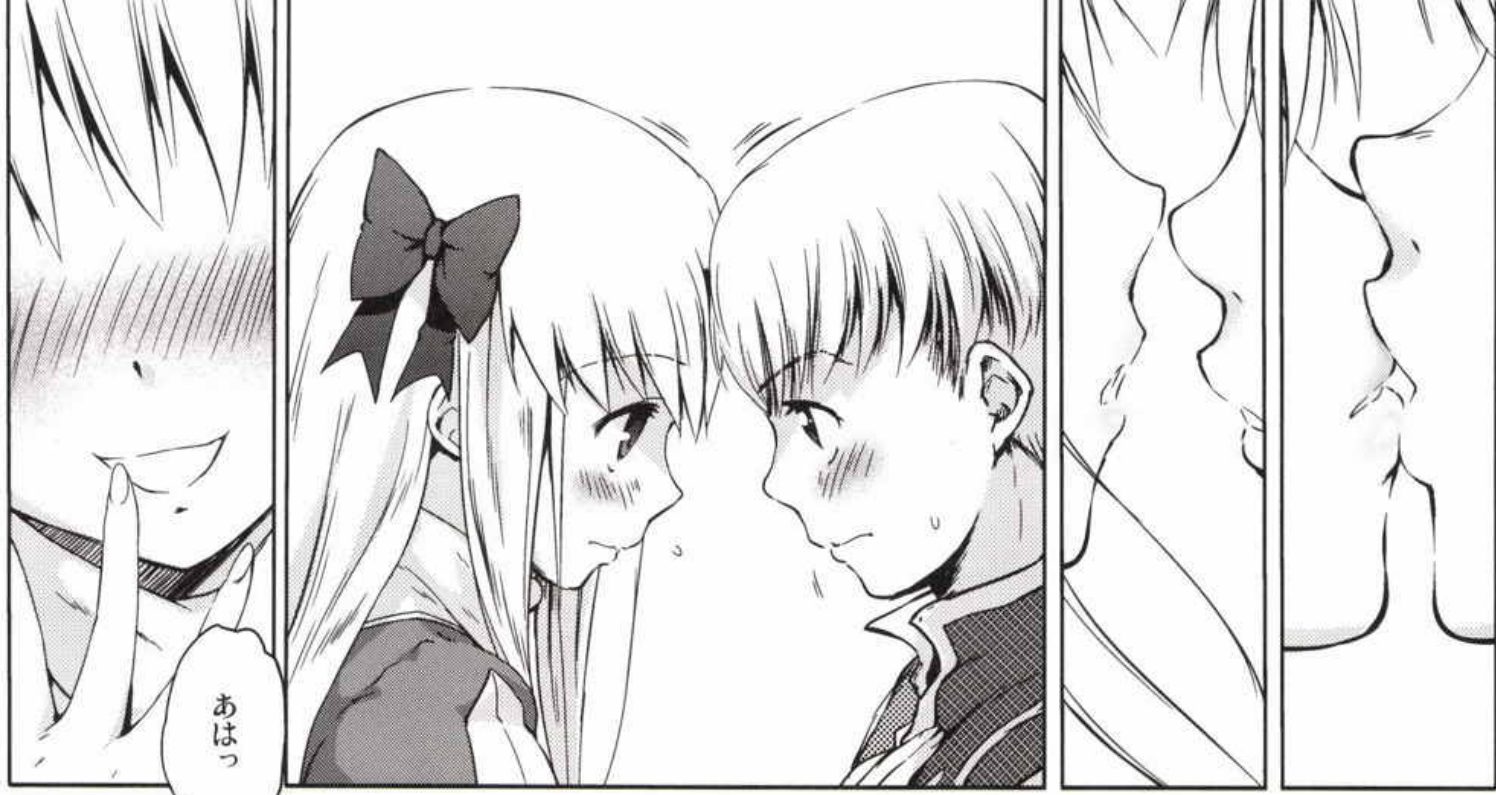
あと出来れば…  
笑顔は積極的に  
見せて下さい



はい……







あはっ

なんか  
嬉しい…!

それは

初めて見た  
心からの笑顔だった…  
…気がする

ドキ…

終

● - 奥付 - ●

ソロ スマイル  
soro style #19

著者：かじむらカジマ（かじむらマーケット）

印刷：大陽出版株式会社様

初版：2013年12月31日

Address:

<http://palsss.sakura.ne.jp/pm/>

mail to : kajimura3ma@palsss.sakura.ne.jp

18歳未満の方の閲覧を禁じます。また、無断で複製、  
転写転載およびネット上にアップロードすることも禁じます。  
作者の前で音読禁止

© Gravity Co., Ltd. & LeeMyoungJin(studio DTDS) All rights reserved.  
© 2009 GungHo Online Entertainment, Inc. All Rights Reserved.

この物語はフィクションです

2013.12.31 かじむらマーケット/かじむらカジマ

